

台湾の人に魅力伝えたい

南三陸
ホテル観洋 魏 禎 怡さん(23)

の関心は住民への情
へと変わり、移り住
んで力になりたいと
いう気持ちに変化し
ていた。

発信、インバウンド
誘致へも大きな強み
となるのは間違いな
い。

台湾北西部の桃園

静宜大学4年生のと

1年間、ホテルで

まっていた。

市出身。昨年6月ま

き。元々日本に興味

接客などの業務を体

昨年3月11日、

で1年間、インター

があつたが、家族の

験する傍ら、復興に

南三陸町が祈りに包

ンシップを経験した

影響を受けて高校生

進む町で多くの住民

まれた日。知り合っ

南三陸ホテル観洋

から日本語を学ん

と触れ合った。

た人たちの顔を思い

で、今年1月から働

だ。

そこで感じた人の

浮かべながら、生き

き始めた。日本語も

堪能で、南三陸への

温かさ。「まちを歩

ていることへの尊さ

観光客をもてなす強

での訪問先を探す中

い人がある。知らな

を感じた。被災地へ

力な新戦力だ。

被災地であり、支援

けてくれる。大学が

たアジア圏への情報

インターンシップ

を通じて台湾とつな

あった台湾の都市部

級のスキルを活かし

で南三陸町を訪れた

のは、台中市にある

では考えられない。

たアジアカンパニー

の、台中市にある

選択したという。

南三陸の人と接する

たアジアカンパニー

この地で

歩む

外国人であるとい

たアジアカンパニー

頑張る人たち

79

う壁も感じさせない

に、どういふのは

この地で

歩む

頑張る人たち 79

